

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	前立腺がん疑いで前立腺生検を受けた症例の後ろ向き研究 (倫理委員会承認番号：485)
当院の研究責任者 (所属)	河合正記 (医務局泌尿器科)
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	研究代表者： 横浜市立大学付属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科 上村博司 研究参加施設：横浜市立大学付属病院他 13 施設 登録データセンター：有限会社メディカル・リサーチ・サポート
本研究の目的	前立腺特異抗原 (PSA) 高値の前立腺癌疑い症例で前立腺生検を受けた症例の臨床的因子と生検陽性率 (陰性率)、陰性者の経過について検討します。
調査データの 該当期間	2016年1月～12月
研究の方法 (対象となる方)	2016年1月～12月にPSA高値で前立腺生検を受けた症例を対象とします。
研究の方法 (使用する情報)	年齢、生年月、主訴、既往歴、家族歴、全身状態 (PS)、内服降圧剤の種類、血液検査 (PSA、末血生化学)、生検陰性例は生検後のPSA推移、再生検結果、腫瘍サイズ、転移巣、臨床病期、病理組織診断、治療内容 (術式、レジメン) 等
資料・情報の他機関 への提供	横浜市立大学付属市民総合医療センター及び有限会社メディカル・リサーチ・サポートへ提供します。
個人情報の取扱い	研究参加施設より上記情報を調査票に記載し、データセンター (有限会社メディカル・リサーチ・サポート) に郵送にて提供されます。主たる研究機関では本研究に関する文書および記録などは、LANやイ

	<p>インターネットに接続されていない独立したデータセンター内コンピューター端末でパスワードをかけ保管し、紙で保管する場合は、ファイルに綴じて施錠できる書棚で厳重に管理し、本研究にかかわる研究者以外がアクセスできないよう保管を行います。また、少なくとも本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間、個人情報の保護に留意し厳重に管理します。また、必要に応じて保存期間が終了後廃棄する際は、電子媒体で保存している情報については保存しているコンピューター端末等から復元不可能な形で消去し、紙媒体で保管している情報はシュレッダーにて廃棄します。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に係るすべての費用は国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) の革新的がん医療実用化研究事業の財源から支出する。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>(研究責任者) 〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57 電話番号：045-261-5656 (代表) 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科 上村博司 (研究分担者) 〒292-8535 千葉県木更津市桜井1010 電話番号：0438-36-1071 (代表) 君津中央病院医務局泌尿器科部長 河合正記</p>
<p>備考</p>	